

届出と手続き一覧

＝ 届出は役場住民課窓口で ＝

こんなとき	手 続 き	いつまで
70歳になったとき	健康保険証を添えて居住地の村長に70歳に達したことを届け出る	70歳の誕生日前14日以内に
65歳を過ぎて寝たきりになったとき	国民年金証書、障害年金証書または医師の診断書および健康保険証を添えて、村長に認定の申請をする	寝たきりになったとき
生活保護を受けるようになったとき(加入資格を失う)	生活保護開始決定通知書に健康手帳を添えて村長に届出る	すみやかに
死亡したとき	死亡の届出義務者が、死亡した人の健康手帳を添えて村長に届出る	14日以内に
他の市町村から転入してきたとき	健康保険証を添えて村長に届出る	14日以内に
他の市町村へ転出するとき	健康手帳を添えて村長に届出る	転出する前に
村の区域内で居住地を変更したとき	健康手帳を添えて村長に届出る	14日以内に
氏名を変更したとき	健康保険証と健康手帳を添えて村長に届出る	14日以内に
会社を移動したとき	健康保険証を添えて村長に届出る	すみやかに

老保だより

老人保健法の施行により、七〇才以上が六五才以上のねたきりのおとしよりは、国保の資格、会社保険等の資格を、そのままに、医療だけ切り離されて、老人保健でお医者さん

届出と手続き一覧

んにかかることになります。最近、健康手帳、医療受給者証の紛失や置き忘れが、多々ありました。健康手帳、受給者証、健康保険証はお医者さんにかかると次のとおりです。

健康手帳と医療受給者証を大切に！

時、かならず提示してかかなくてはならない大事な手帳と受給者証ですから大切に取り扱い下さい。又、老人保健では、いろいろな届出が必要であります。届出がお遅くなつたことにより、医療機関や関係各機関に迷惑をかけるケースもあります。そこで、届出を必要とする事項と準備するものを表にすると次のとおりです。

食中毒にご用心

食品衛生週間／八月六日～十二日

△食中毒の大部分は細菌で起こる▽

最近の食中毒統計によれば、全国で年間約一〇〇〇件の食中毒事故が発生しています。原因となった物質が判明した事故では、腸炎ビブリオ、ブドウ球菌、サルモネラなどの食中毒細菌が八～九割を占めています。

△夏場に多い食中毒▽

夏場の高温多湿といった気候は、これらの細菌の増殖に適しています。このため、七月、八月、九月の三カ月間に発生する食中毒は年間発生件数の約六割を占めており、この時期は食品の衛生的な取扱いに特に注意する必要があります。

△食中毒予防のためには▽

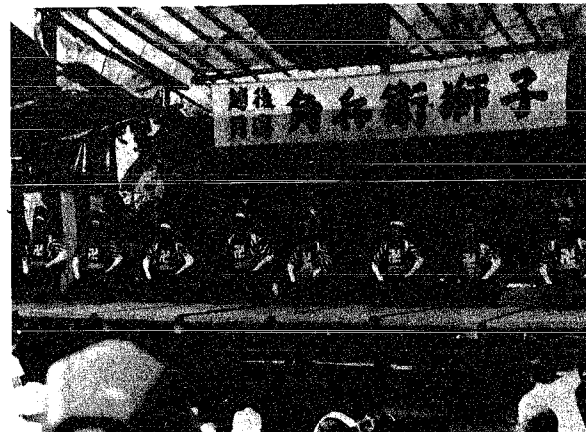
一般にカビの生えた食品や腐ったものを食べなければ食中毒にはならないと思われていますが、食中毒細菌は増殖しても色やにおいに変化はなく、知らずに食べて発病する場合があります。

△腸炎ビブリオ、ブドウ球菌、サルモネラ▽

腸炎ビブリオは、夏場に日本近海でとれる魚介類には必ず付着しているため、水でよく洗い、調理したらずぐに食べる。ブドウ球菌は身体表面や鼻の中に付着しているのをよく洗うこと。サルモネラは生肉などに付着しているのをよく加熱すること。これらの、食中毒予防のポイントです。さらに、ネズミ、ゴキブリなどを駆除して台所を清潔にし、まな板、ふきん、包丁などの調理器具も常にきれいなものを使用することが大事です。



▲大倉アナも特別出演 体育館は笑いがいっぱい。



▲月洞祭のハイライト角兵衛獅子。テレビで紹介されたこともあって、境内は満員。拍手を送り、さかんにシャッターを押していました。



◀ 脳卒中後遺症のつどい 講師を招いての機能訓練



◀ 保育園で運動会 一足お先に、祭だワッショイ！ ワッショイ！



▼ マントをつけてパーマンだい！

